

令和7年度第1回 可児市地域公共交通協議会 議事（要点）録

1. 開会日 令和7年9月18日（木曜日）
開会時間：午前 9時30分
閉会時間：午前10時30分

2. 開会場所 可児市役所5階 第1委員会室

3. 出席者 会長 肥田 光久
 委員 中井 克裕 永井 泰孝
 高井 勇輔（代理） 澤田 茂人
 高橋 一夫 堀江 次郎
 横田 賢二 堀部 勝三
 谷口 新二 下平 真一郎
 稲垣 健児 若園 賢一
 萩原 宗光 倉内 文孝
 大脇 哲也（代理）

4. 事務局 建設部 都市計画課長 柴山 正晴
 都市計画課 公共交通係長 田中 圭一
 都市計画課 公共交通係 吉村 孝徳

5. 議事 報告第1号 令和6年度市コミュニティバス利用実績及び
 令和6年度事業実施状況と令和7年度事業予定について
 報告第2号 令和7年度さつきバス・YAOバス無料DAYについて
 報告第3号 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅間）について
 協議第1号 可児市地域公共交通計画（案）の基礎調査について
 その他（1） バスロケーションシステム等の車いす表示・多言語表記について
 その他（2） 福祉有償運送の廃止について
 その他（3） さつきバスラッピングデザインの状況報告

6. 会議内容 開会 事務局 会長あいさつ 会長 非公開情報の確認 事務局 議事録署名者の指名 会長 報告第1号 事務局 下平委員 事務局 報告第2号 事務局 報告第3号 会長・事務局 協議第1号 事務局 倉内委員	開会を宣言した。 あいさつを行った。 非公開情報はない旨を報告した。 議事録署名者として、2名の委員を指名した。 令和6年度市コミュニティバス利用実績及び令和6年度事業実施状況と令和7年度事業予定について、資料1・資料2に基づき説明を行った。 さつきバスの運行単価の引上げに関して、運賃の引上げは考えているか。 現時点で、運賃の引上げは予定していない。 令和7年度さつきバス・YAOバス無料DAYについて、資料3に基づき説明を行った。 質疑応答は特になし 名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)について、資料4に基づき説明を行った。 質疑応答は特になし 可児市地域公共交通計画(案)の基礎調査について、資料5に基づき説明を行った。 続いて、基礎調査の内容である人流データの把握・分析について、倉内委員より説明を行った。
--	---

会長	市民意見の聴取は、どのような方法で行うのか。
事務局	令和5年度に行った、市民アンケート・バス利用者アンケートの結果の他、地域で乗り方講座を中心に、地域での声を直接聞いていく。
全体を通しての質疑応答・意見交換	
堀江委員	資料3のバスの無料DAYに関して、子どもたちへの取り組みとしてよいと思うが、一方で高齢者の立場からすると、買物や通院など、生活に密着したサービスや取り組みを検討できないか。
事務局	実際、さつきバスへ乗車する大部分は高齢者になる。その中で、今乗っている人だけでなく、新しく乗ってもらう人を増やすための取り組みは必要で、高齢者への支援という観点で無料DAYの開催日を検討する。 また、市として、公共交通に関する施策は、可児市市政経営計画においても「高齢者の安気づくり」を実現する重要な取り組みとして位置付けており、公共交通だけでなく、地域での移動支援を含め、福祉部局とも連携し、取り組んでいきたい。
事務局	
その他(1)	
事務局	バスロケーションシステム等の車いす表示・多言語表記について、資料6に基づき説明を行った。
下平委員	時刻表等に記載のある車いすのアイコンを付けた意味合いとしては、車いすの乗降がしやすいので、こちらを使ってくださいという意味合いでよいのか。
事務局	今までは、事前に運行事業者に連絡をもらい、車いす利用の可否を確認していたが、事前に分かるよう可視化したものである。
その他(2)	
事務局	福祉有償運送の廃止について、説明を行った。
下平委員	廃止する福祉有償運送について、年間どの程度の利用があったのか。またそれをカバーすることもできる輸送量か。
事務局	利用者登録が210人、実際の常時の利用者は15名程度と聞いている。廃止後は、一般タクシーの他、介護・福祉タクシー等がその受け皿となる。

その他（３） 事務局 閉会 事務局	さつきバスラッピングデザインの状況報告について、説明を行った。 閉会を宣言した。 以上
---	--

前記のとおり会議の議事要点を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和7年10月3日

署名委員

署名委員
